徒然草

亀山殿の御池に　―現代語訳―

亀山殿のお池に、大井川の水をお引き入れになろうということで、大井の土地の住民にご命じになって、水車を作らせなさった。多くの金銭をお与えになり、幾日もかかって作り上げて、（大井川に）掛けたところが、全然回らないので、あれこれ手直ししてみたけれども、結局、回らないで、（水車は）何の役にも立たないで立っていた。

そこで、宇治川のそばの住民をお呼びになって、（水車を）作らせなさったところ、やすやすと組み立ててさし上げたものが、思うように回って、水をくみ入れることは見事であった。

何事につけても、その道の専門家は、大したものである。